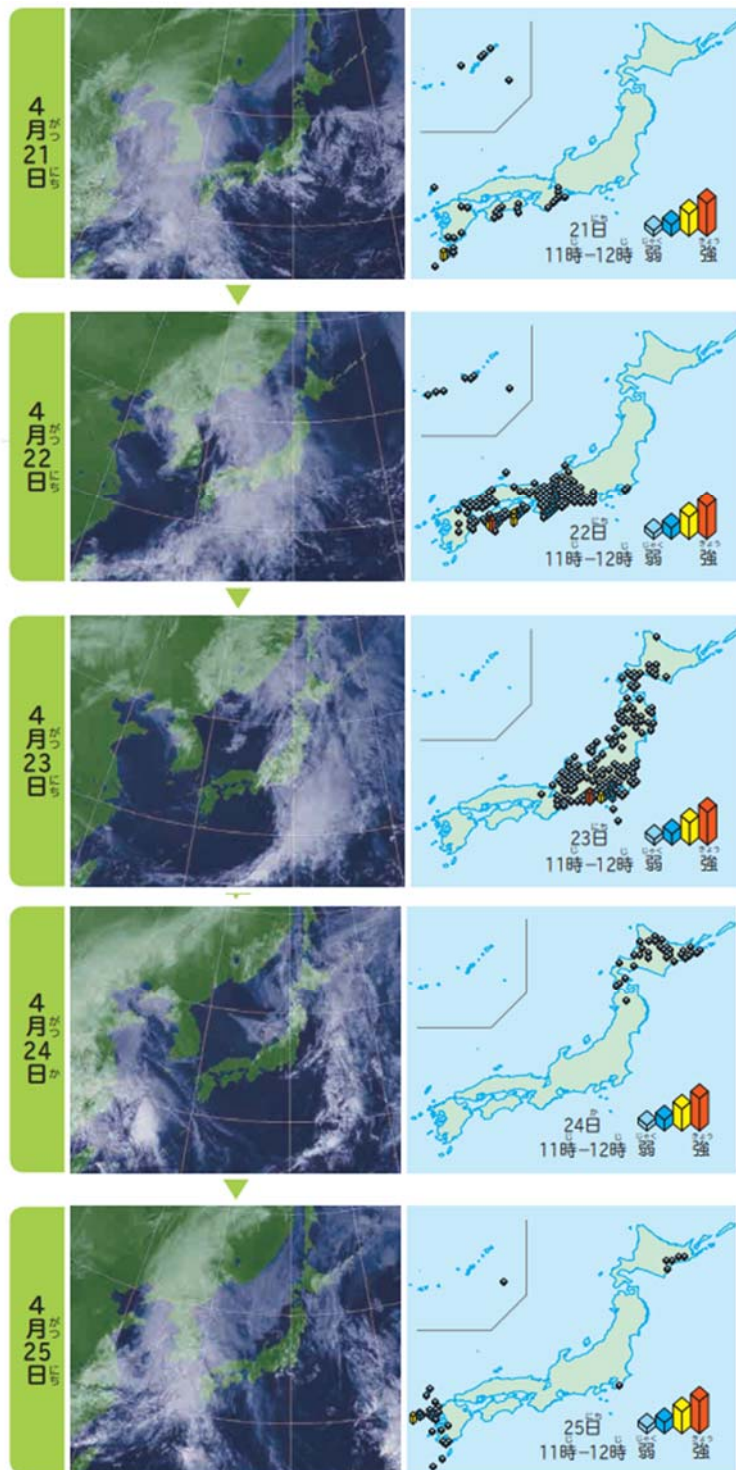


雲画像の変化を見て想像



【問題提起】

教科書の雲画像をみると、4月21日に西にあった雲が4月25日では、消えている。これを見つけた子がいました。教科書の説明では雲の移動に注目して、「春の頃の天気の変化は、雲の動きが西から東へ動く」と表されている。ところが、雲の形が変化して東の方では雲はうすくなり、消えています。

【出てきた質問】 なんで、東の方へ雲が動くと消えるんですか？

【回答】 確かに、雲画像では、4日後に雲が消えています。風がある良く晴れた日に、雲のようすを見ていると雲が消えることがあります。これは雲近くの温度が上がったためです。雲は空気の流れに関係して、できたり、消えたりします。地上があたためられると、空気が上の方へ動きます。その時、雲ができます。太陽で雲があたためられると、雲は消えます。下の図のように雲ができたり、消えたりするようすが太陽に関係します。

